

2025 年度 共晶会関西支部活動報告

2025 年度の共晶会関西支部総会及び懇親会は、例年通り 3 月第 2 土曜日の 2026 年 3 月 14 日（土）に対面形式で開催いたしました。共晶会の後継組織である名材会（令和卒）の方も初めて参加されるなど、昨年を上回る 25 名の会員の皆様にご参加いただき、大いに盛り上がった会となりました。

今回は稗田純子准教授（工学研究科 化学システム工学専攻 材料化学講座 界面・反応動力学研究室）にご参加いただき、新しい同窓会組織（名材会）の最新の状況や名大の研究組織について触れられた後、稗田先生のご専門である生体用チタン合金やプラズマプロセス等に関するご講演をいただきました。

ご講演では、先生ご自身のこれまでの研究の経緯にも触れながら、従来の常識にとらわれない柔軟で新しい発想に基づく研究内容を分かりやすくご説明いただきました。講演中には随所で質問や意見交換が行われ、聴講者にとって非常に新鮮で興味深い内容となり、終始活発で一体感のある講演となりました。

稗田先生のご講演の後は、参加者 25 名による近況報告と歓談を行いました。すでにご退職された方々からは、日々を充実して過ごされている様子を伺い、参加者一同大いに刺激を受けました。その一例として、生成 AI との会話を時間を忘れて楽しまれているといった興味深いお話も伺いました。

楽しい時間はあっという間に過ぎましたが、世代を超えた交流を通じて会員相互の親睦を深める有意義なひとときとなりました。最後に集合写真の撮影を行い、終始和やかな雰囲気の中、会はお開きとなりました。

2026 年度については、例年通り 3 月第 2 土曜日（2027 年 3 月 13 日）の開催を予定しています。次回は、LINE なども上手く活用して令和卒世代（名材会）の参加者を増やしていけたらと思っています。名材会の皆様の参加も大歓迎ですので、是非とも周りの方にもお声掛けいただければと思います。引き続き、若い世代も気軽に参加でき、参加して良かったと感じてもらえるような会にしていければと思っておりますので、皆様のご意見やご要望、今後の本会の在り方などについて遠慮なくご意見をいただけますと幸いです。

最後に、今回ご多用なところ貴重なご講演を賜りました稗田先生、ならびにご参加くださった皆様および開催にご協力いただいた共晶会本部の皆様には厚く御礼申し上げます。

（共晶会関西支部 支部長 酒井英典（1993 年 修士卒））



令和7年度共晶会関東支部活動報告

令和7年度共晶会関東支部総会は、前年に引き続きリアルのみの開催としました。一方で、学士会館が改装工事に入ったために例年通りの開催ができず、10月4日(土)に東京・目黒のGUSSOで開催しました。店の選択にあたっては、皆さんが集まるための交通の便や、店の収容キャパ、会場でのスライド投影が可能なことなどの制約条件をクリアするのがなかなか難しく、東京駅周辺の貸会議室や神田駅周辺の居酒屋などをあたりましたが、なかなかこれという所が見つかりませんでした。最終的には、事務局の黒岩さんの精力的かつ粘り強いリサーチのお陰で、何とか条件を満たす目黒のGUSSOを見付けることができました。

恒例の名古屋からの現役の講師招聘は、前々年度の兼松先生、前年度の小橋先生の共晶会両副会長に引き続き、今回はいよいよ共晶会会長である相羽繁生さん(株式会社東郷製作所社長)にお越しいただきました。相羽会長は1978年(S53)に学部(戸澤研究室)を卒業、1980年(S55)に修士課程(同研究室)を修了され、その後はトヨタ自動車を経て株式会社東郷製作所に入社され、代表取締役社長に就任されて現在に至っています。

相羽会長には「高機能自動車用ばね開発の変遷」と題して、約1時間の講演をしていただきました。この講演では、株式会社東郷製作所の紹介に始まり、各種ばね製品の説明、ばねの由来や開発の歴史に至るまでばねの技術全般について詳細に解説いただき、参加者にとっても有意義な講演でした。それに先立ち講演の冒頭では、近年の共晶会の現状や課題も含めて紹介していただきました。共晶会と名材会の今後の共存について、今後は名材会の運営に教員も関与していくとのことでしたので、良い方向に進んでいくことを期待しています。講演の後も、参加者からの活発な質疑応答があり、有意義な時間になったと思います。

総会には相羽会長を含む12名が参加し、相羽会長の講演の後は歓談に移り、参加者の近況報告となりました。こじんまりした会場でしたので、近況報告も以前に増して親近感がありました。参加者の中には会社をリタイアして第2の人生に踏み出されている方も多く、毎年いろいろな話を聞くことができるのが楽しみです。そろそろリタイアにリーチが掛かっている者として、参考になることも多々ありました。

一方で、関東支部総会は近年現役世代の方々の参加が少ないのが実情です。今年度も平成14年卒の方の参加がありましたが、なかなか現役世代の方々の参加が増えていきません。この小文を目にされた関東地区(に限らずどなたでも歓迎です)在住の会員の方は、関東支部総会への参加を是非ご検討ください。特に現役世代の方々には、情報交換や旧交を温める場として活用していただければ幸いです。なお、例年の総会開催案内が届いていない方は、下記事務局までご連絡ください。

次回(2026年度)の総会は、10月3日(土)11時から今回と同じGUSSOで開催予定です。会費も今回と同じく¥5000の予定で、参加し易くなっています。恒例の名古屋からの講師の講演は、講師は未定ですが例年通り招聘する予定です。ご都合の付く方は、是非会場にご参集ください。

最後に、参加者の方々、また開催にご協力いただいた共晶会本部の方々に、この場を借りてお礼を申し上げます。

(共晶会関東支部長 井上 茂 (S56/58M 坂尾研))

<事務局連絡先>

黒岩和典 (S52 戸澤研) kuroiwa779618@gmail.com

